

令和6年度平塚工科高等学校

第1回学校運営協議会

議事録

日付: 令和6年7月1日月曜日

時刻: 15:00

司会: 教頭

記録: 田中（聰）

出席者

出席者一覧参照

校長挨拶

学校運営協議会

1. 学校運営協議会委員及び学校職員紹介
・別紙参照
2. 令和5年度学校評価報告（実施結果）について
・別紙参照
3. 学校教育計画、令和6年度学校評価報告（目標設定）について
・別紙参照
4. 不祥事ゼロプログラム
5. ・別紙参照
6. 校長より
・別紙参照
7. 意見交換
・評価の観点の具体化、数値化、定量化を。
・4～5年後の数値目標の設定。全県的な数字との比較。

- ・1年生の気になる生徒については今年度の特徴なのか？全入との関連性は？
→今年度の1年生は例年より躾ができない。学級崩壊状態。
コロナで集団生活体験の欠如が原因か？集団内での行動の理解ができない。
全入問題の弊害。真面目な生徒の学習環境が脅かされている。
- ・防災教育の具体的な計画は？地域と連携した防災活動は？
→起震車など、生徒の入学卒業に合わせて3年サイクルで計画。
保育園、学童保育と連携。以前は花水地区自治会と連携した津波避難訓練を実施していたが、コロナで中止した。
- ・花水地区自治会防災部長は市職員でもあるので是非連携してほしい。
- ・不祥事については教員が現金を扱う場合もあるようで、システムの問題と個人の資質の問題がある。
- ・教員の欠員について
 - * 教員のブラックなイメージ先行。良いイメージつくりを。
 - * 現代は就職が親の意見に左右されるので、子どもだけではなく親にもアピールを。
 - * 中学でも技術科、家庭科で不足。二校掛け持ちという例もある。ただ、明るい話題としては近年教育実習希望者が増加している。
- ・この会の意見は、資料1第15条に則り取り扱う。（教頭より）

閉会